

取扱説明書

保管用

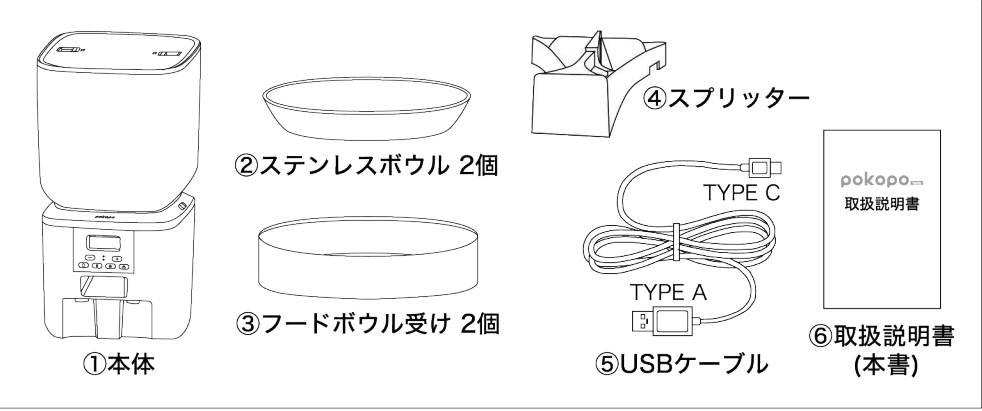
犬・猫用 自動給餌器

pokopo twin

記載内容

1. 安全上の警告・注意
2. ご使用方法
3. お手入れ方法
4. 定格・仕様
5. 故障かな？と思ったら
6. 無償交換保証規定

■梱包内容



お買い上げありがとうございます。
ご使用前に必ず本取扱説明書をお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになった後はこの取扱説明書をお使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

製品の改良のために予告なく仕様を変更することがございます。このため掲載している写真やイラストが実際の製品と異なる箇所がある場合がございます。あらかじめご了承ください。

2. ご使用方法

① 電源を接続する

※乾電池のみまたはUSBのみでも動作します。
※USBと乾電池両方をセットした場合、通常はUSBで動作し、停電時などは乾電池に切り替わります。

USB接続

※ACアダプターは同梱されていません。お手持ちのものをご使用ください。

▲本体裏

USB TYPE A

USBケーブル▲

USB TYPE C

▲お手持ちの ACアダプター ※出力1A以上、5V

ACコンセント ※AC100V

注意

犬や猫がUSBケーブル、ACアダプターをいたずらしたり噛んだりしない様にしてください。感電・火災の原因になります。

乾電池

※乾電池は同梱されていません。お手持ちのものをご使用ください。

①電池蓋を開ける。

②+/-を確認し、単三乾電池4本を入れる。

③電池蓋を閉める。

乾電池が右図のようになった場合は、指で乾電池を抑えながら蓋を閉めてください。

② スプリッター、フードボウル受け、ステンレスボウルをセットする。

①スプリッターをフードボウル受けに差し込む

②本体にセットする

③ステンレスボウルをセットする

1. 安全上の警告・注意

警告

内容が無視して誤った取り扱いをすると死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。

- 絶対に分解・改造はしないでください。
- 乾電池について
 - 乾電池を火の中に投入したり、ショート・分解したりしないでください。(乾電池の発熱・破裂・液漏れによるけがや周囲汚損の原因)
 - 指定外の乾電池を使わないでください。
 - 新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使わないでください。
 - メーカーや銘柄の異なる乾電池を混ぜて使わないでください。(事故・けがの原因)
 - 乾電池に表示してある注意内容を必ずお守りください。
 - 乾電池は(+)(-)極を確かめ、正しく入れてください。
 - 使い切った乾電池は、すぐに取り出してください。
 - 長期間使用しないときは、乾電池を取り出してください。
 - 使用推奨期限内の乾電池を使用してください。(乾電池の発熱・破裂・液漏れによるけがや周囲汚損の原因)
 - 乾電池の液が目に入ったら放置しないでください。すぐに多量の水で洗い流し、医師の指導を受けてください。(事故・けがの原因)
- 異常・故障時
 - 異常・故障時には直ちに使用を中止し、乾電池を抜き、ACアダプターはコンセントから抜いてください。(事故・感電・ショートによる発煙や発火の原因)

注意

内容が無視して誤った取り扱いをすると軽傷を負う可能性または財産に損害が発生する可能性がある内容を示しています。

- 犬または猫専用です。それ以外の目的で使用しないでください。
- ドライタイプのペットフード以外のものは入れないでください。
- 本製品は屋内専用です。屋外では使用しないでください。
- 水がかかる場所で使用しないでください。
- 乳幼児の手の届くところで使用しないでください。
- 作動中に、フード排出口、フードBOX内に指をいれしないでください。
- 本体に衝撃・振動などを与えないでください。

③ 乾燥剤を入れる

※乾燥剤は同梱されていません。お手持ちのものをご使用ください。

フードBOX蓋の裏側の乾燥剤入れに、お手持ちの乾燥剤を入れる事で、餌の湿気防止になります。

①フードBOX蓋のロックを押し、蓋を開ける。

②蓋の裏側の乾燥剤入れの蓋を開け、乾燥剤をセットする。

③乾燥剤入れの蓋を閉める。

注意

乾燥剤を誤って犬・猫が食べる事のないよう、乾燥剤の蓋をしっかりと閉め、本体の蓋もしっかりと閉めて十分注意してください。

④ ペットフードを入れる

フードBOX蓋を開けて、ペットフードを入れる。

注意

フード詰まりや給餌量のバラツキの原因となるため、ペットフードはドライタイプで粒形状が揃った、直径10mm以下のものをお使いください。

⑤ 操作パネル

電池残量表示

キーロック表示

現在時刻/給餌時刻表示

ロック/ロック解除ボタン

録音ボタン

給餌回数表示

給餌量表示

マイク

インジケーター

手動給餌ボタン

設定送りボタン

⑥ 電池残量表示

電池残量がなくなるとインジケーターが赤く点灯します。その場合は電池を交換してください。

電池残量表示	インジケーター	電池残量
	消灯	良好
	赤点灯	電池残量が少なくなっています
	赤点灯	電池を交換してください

⑦ キーロック及びキーロック解除方法

- ・キーロック状態で ボタンを3秒長押しするとキーロックが解除され、キーロック表示が から に変わります。
- ・キーロック解除状態で ボタンを3秒長押しすると、キーロックされ、キーロック表示が から に変わります。

⑧ 自動キーロック機能

30秒以上無操作が続くと自動的にキーロックされます。

9 現在時刻・自動給餌設定

設定を行う際はキーロックを解除してください。(ご使用方法⑦参照)
※1日最大6回まで設定できます。

現在時刻設定

00:00

▲00

1

00:00

▲00

1

00:00

▲00

1

① 時刻を設定する。

・ (⌘) ボタンを3秒長押しすると、時間表示が点滅します。

・ (◀) と (▶) ボタンで、時刻を設定してください。

② 分を設定する。

・ (⌘) ボタンを押すと、分表示が点滅します。

・ (◀) と (▶) ボタンで、分を設定してください。

給餌時刻、給餌量、給餌回数の設定

00:00

▲00

1

00:00

▲00

1

00:00

▲00

1

① 給餌時刻を設定する。

・ (⌘) ボタンを押すと、時間表示と給餌回数表示が点滅します。

・ (◀) と (▶) ボタンで、給餌時刻を設定してください。

② 分を設定する。

・ (⌘) ボタンを押すと、分表示と給餌回数表示が点滅します。

・ (◀) と (▶) ボタンで、分を設定してください。

③ 給餌量を設定する。※給餌量の単位は「ポーション」です。

・ (⌘) ボタンを押すと、給餌回数表示と給餌量表示が点滅します。

・ (◀) と (▶) ボタンで、給餌量を設定してください。

※1ポーションあたり左右合計 6g、
1回あたり最大20ポーションまで設定できます。
(ご使用のフードによりグラム数は多少前後します。
また、左右のグラム数は、スプリッターの位置により変動します。)

④ 2回目以降の給餌設定をする。

・ (⌘) ボタンを押すと、給餌回数表示が変わり、時間表示が点滅します。

・ 手順1〜4を繰り返すことで最大6回まで給餌設定を行えます。

▼ポーション数と給餌量の対応表

ポーション数	右の給餌量	左の給餌量	合計給餌量
1ポーション	3g	3g	6g
2ポーション	6g	6g	12g
3ポーション	9g	9g	18g
⋮	⋮	⋮	⋮
19ポーション	57g	57g	114g
20ポーション	60g	60g	120g

⑤ 設定を完了する。

・ 6回目の給餌設定が終了すると、自動的に設定が完了します。

・ 6回未満の給餌回数で設定完了したい場合は (⌘) ボタンを3秒長押ししてください。

・ パネル右上の数字は、ポーションを1以上に設定した回のみ表示されます。

・ ポーションを00に設定すると、その回の給餌は行われません。

※左図は1〜3回のポーションを1以上に設定した場合の表示です。

4

13 空のフードBOXに
ペットフードを
補給した時の動作確認

3回程度手動給餌を行う。

- ・ 機構内部にフードが十分送り込まれ、給餌量が安定します。
- ・ この動作を行わなかった場合、フードが出なかったり少なめに出る可能性があります。

14 フード詰まり

フードが詰まると、下図の様なエラー表示が出ます。
「3.お手入れ方法」を参照の上、フードBOXと給餌部カバーを取り外し、フード詰まりを取り除いてください。

15 オールリセット

1. (▶) ボタンを5秒間長押しする。

- ・ 全ての設定がリセットされます。

3. お手入れ方法

① フードBOXは、2箇所あるロックレバーをスライドさせ、ロックを外してから取り出す。

② 給餌部カバーは反時計方向に回して外す。

③ 食用洗剤などを使用して水洗いする。

④ 洗浄後は、水気をよく拭き取り、十分に乾燥させてから取り付ける。

⑤ フードBOXを取り付けた後は、ロックレバーをスライドさせてロックする。

⚠ 注意

本体は水洗いしないでください。
電気部品等故障の原因となります。

4. 定格・仕様

電源	単三乾電池4本 またはUSB(DC1A以上、5V)
サイズ	幅356mm×奥行320mm×高さ393mm
重量	約1.8kg(フード含まず)
フードBOX容量	7L
給餌回数	6回/日
給餌量	最大約120g(20分割) 最小約6g
録音時間	最大10秒

自動給餌設定内容の確認

- ① キーロック状態にする。(ご使用方法⑦参照)
- ② 内容を確認する。
 - ・ (◀) または (▶) ボタンを押すと、自動給餌設定した内容が表示されます。
 - ・ (◀) または (▶) ボタンを押す毎に押す毎に、自動設定した内容が切り替わります。

10 録音・再生

録音

- ① キーロックを解除する。(ご使用方法⑦参照)
- ② 録音を開始する。
 - ・ (🎤) ボタンを3秒長押しすると"ピッ"と音がして録音を開始します。
 - ・ (🎤) ボタンを押し続けたまま、マイクに向かって録音してください。
- ③ 録音を終了する。
 - ・ 録音が終了したら(🎤)ボタンを離してください。
 - "ピッピッ"と音がして録音を終了します。※最大10秒間録音できます。

再生

- ① キーロックを解除する。(ご使用方法⑦参照)
- ② 録音を再生する。
 - ・ (🎤) ボタンを押すと録音した内容を再生します。
 - ・ 自動給餌設定が開始されるたびに、録音した内容が3回再生されます。

録音データの消去

- ① キーロックを解除する。(ご使用方法⑦参照)
- ② 録音を消去する。
 - ・ (🎤) ボタンを3秒長押しし、"ピッ"と音がしたら直ぐにボタンから手を離すと、"ピッピッ"と音がして、録音された内容は消去されます。

11 左右給餌量の調整

左右のボウルの給餌量に差がある場合、下記手順で調整してください。

① スプリッターを外す。

② 調整レバーを動かして左右給餌量の調整をする。

※スプリッター裏側の調整レバー爪が窪みに入り込むようにしてください。

12 手動給餌

- ① キーロックを解除する。(ご使用方法⑦参照)
- ② (🍽️) ボタンを押す。

・ 押した回数分のポーションが給餌され、録音した内容が1回再生されます。

5. 故障かな?と思ったら

症状	原因	対処
動作しない	乾電池が正しくセットされていない	乾電池を正しくセットしてください。(2.ご使用方法①参照)
	乾電池残量がない	乾電池を新しいものに交換してください。(2.ご使用方法①参照)
	お使いのACアダプターの出力電圧及び電流が不足している	出力電圧がDC5V及び電流が1 A以上のACアダプターをご使用ください。
動作するがフードが出ない	フードの粒形状が大きすぎる、または揃っていない	フード粒形状の揃った、直径10mm以内のものをご使用ください。
	ウェットタイプのフードを使っている	ドライタイプのフードをご使用ください。
	フードBOX内部が詰まっている	フードBOXを外し、フード排出口付近に詰まりがないか確認してください。
	フード出口付近が油污れ等で固まり回転部品の動きが鈍くなっている	フードBOXを外し、よく清掃してください。(3.お手入れ方法参照)
設定した量のフードが出ない・設定した時間にフードが出ない	フードタンクが正しくセットされていない	フードBOXを正しくセットしてください。(3.お手入れ方法参照)
	乾電池残量がない	乾電池を新しいものに交換してください。(2.ご使用方法①参照)
左右のお皿にフードが均等に出ない	機構内部にフードが十分送り込まれていない	手動給餌を行い、給餌量を安定させてください。(2.ご使用方法⑩参照)
	スプリッターの位置がご使用のフードに合っていない	調整レバーを動かし、左右の給餌バランスを調整してください。(2.ご使用方法⑩参照)

※対処しても症状が改善されない場合は、発売元までご連絡ください。

6. 無償交換保証規定

1. 保証期間はご購入日より1年です。保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありまたは修理があったと判断された場合は、弊社所定の方法で無償交換いたしますので発売元までご連絡ください。その際、ご購入時のレシートが必要になりますので大切に保管ください。
2. 次のような場合は保証期間内でも有償交換になります。
 - (1) レシートをご提示いただけない場合。
 - (2) 故障の原因が取扱以上の不注意による場合。
 - (3) 故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - (4) 天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
 - (5) 譲渡や中古販売、オークション、転売などでご購入された場合。
3. お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での交換もお受けいたしかねます。
4. 本製品の故障またはその使用によって生じた、直接・間接の障害については発売元はその責任を負わないものとします。
5. 本製品は一般的なご家庭での使用を前提として設計しております。用途以外でご使用された場合は、保証期間内での交換もお受けいたしかねます。また、その使用によって生じた直接・間接の障害については発売元はその責任を負わないものとします。
6. 交換ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
7. 発売元以外のルートで輸入された製品の場合は一切対応いたしかねます。

【発売元】 イツワ商事株式会社
【U R L】 <https://www.itsuwa.co.jp>
【TEL】 06-6761-0806 受付時間 平日9:00-17:00

6

7